美しき 日本のうた 秋

写真提供：日本コロムビア

［ソプラノ］幸田浩子
［ピアノ］藤満 健

この道（作詞：北原白秋　作曲：山田耕筰）
野薔薇（作詞：三木露風　作曲：山田耕筰）
からたちの花（作詞：北原白秋　作曲：山田耕筰）
曼珠沙華（作詞：北原白秋　作曲：山田耕筰）
薔薇の花に心をこめて（作詞：大木惇夫　作曲：山田耕筰）
ちいさい秋みつけた（作詞：サトウハチロー　作曲：中田喜直）
美しい秋（作詞：高田敏子　作曲：中田喜直）
宵待草（作詞：竹久夢二　作曲：多 忠亮）
里の秋（作詞：斎藤信夫　作曲：海沼 實）
浜辺の歌（作詞：林古溪　作曲：成田為三）
初恋（作詞：石川啄木　作曲：越谷達之助）
平城山（作詞：北見志保子　作曲：平井康三郎）
ふるさとの（作詞：石川 啄木　作曲：平井康三郎）
美しき日本のうた2022〈ピアノ・ソロ〉（編曲：藤満 健）
見上げてごらん夜の星を（作詞：永六輔　作曲：いずみたく）
ほか

2022 10.9（日） 14:00開演（13:00開場） ザ・シンフォニーホール

2022

全席指定 4,400円（税込）　主催：ザ・シンフォニーホール

〈ご予約・お問合せ〉ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333（火曜定休） https://www.symphonyhall.jp

プレイガイド

■e+（イープラス） https://eplus.jp/symphonyhall（パソコン・携帯）　■ローソンチケット https://l-tike.com/symphonyhall［Lコード：53887］

■チケットぴあ https://w.pia.jp/t/symphonyhall［Pコード：215-714］

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

美しき日本のうた 秋

夏が過ぎて涼やかな風が吹き始める頃、私たちは一年でもっとも実り豊かな秋を迎える。豊穣な大地の生命力を感じるこの季節には、「日本語の歌」がよく似合う。

凛としたたたずまいと柔和な笑顔、そして天上のごとく清らかな美声をもつソプラノの幸田浩子。日本を代表する歌姫として、世界の檜舞台で数多く名唱を聞かせた幸田は、日本語ならではの美しさ、美意識も大切にしてきた。昨年、ザ・シンフォニーホールの「日本のうた 秋」への出演で、日本歌曲の魅力をぞんぶんに伝えてくれた幸田が、待望の再登場。明治大正昭和の名曲や「よかった」「見上げてごらん夜の星を」といったバラエティに富んだ曲目で、大阪のファンの心を温かく包みこんでくれるにちがいない。

文 伊藤制子

幸田 浩子［ソプラノ］Hiroko KOUDA

東京藝術大学首席卒業。同大学院、文化庁オペラ研修所を経て渡伊。数々の国際コンクールで上位入賞後、ローマ歌劇場、シュトゥットガルト州立劇場等で活躍し、名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。帰国後は、新国立劇場『ホフマン物語』『鹿鳴館』、びわ湖ホール『リゴレット』、二期会『魔笛』『ばらの騎士』『清教徒』『こうもり』等多数出演。本年1月びわ湖ホールでの沼尻竜典作曲『竹取物語』主演で話題を呼んだ。また、全国各地でのリサイタル、オーケストラコンサートに加え、NHK-FM「気ままにクラシック」のパーソナリティや、BSフジ「レシピ・アン」でのMC等多彩な活動を展開。2018年にはCDデビュー10周年を記念し「ARIA花から花へ～オペラ・アリア名曲集」を、2020年には「このみち～日本のうたⅡ～」をリリース。第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。第3代クルーズアンバサダー（クルーズ振興大使）。二期会会員

HP　http://columbia.jp/koudahiroko/

藤満 健［作曲家 ピアニスト］Ken FUJIMITSU

東京藝術大学作曲科、同大学院を共に首席で卒業。修士作品は東京藝術大学が買い上げ、芸術資料館に永久保存されている。1989年東京藝術大学内にて安宅賞受賞。1992年第61回日本音楽コンクール作曲部門最高位、併せて安田賞受賞。1993年ピアノリサイタルを開催、2002年イゴール・フロロフ・ヴァイオリンマスタークラス公式伴奏者をつとめる。ピアノコンクールの審査員、室内楽奏者として、また、楽譜監修、編曲、テレビや映画での演奏など、その活動は多岐に渡っている。伴奏者、編曲者として多数のCD録音があり、アカデミー賞・外国語映画賞受賞作品「おくりびと」ではピアノ演奏を担当した。2010年第2回高松国際ピアノコンクール課題曲委嘱作曲家。1995年から2008年は桐朋学園大学講師として、2006年からは桜美林大学講師として後進の指導にあたっている。